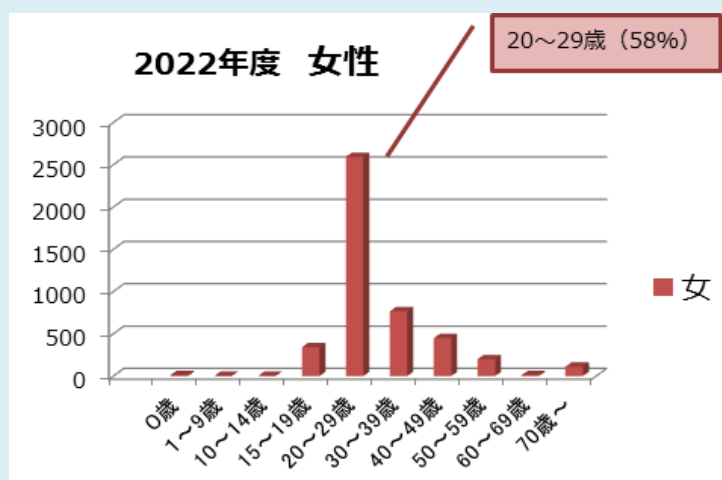
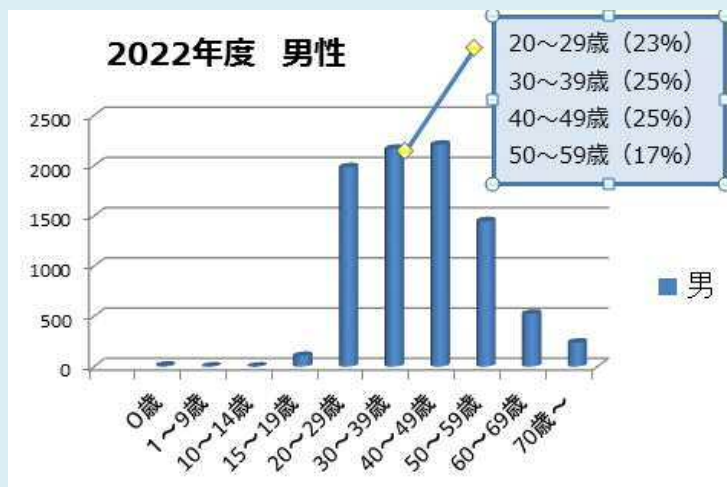
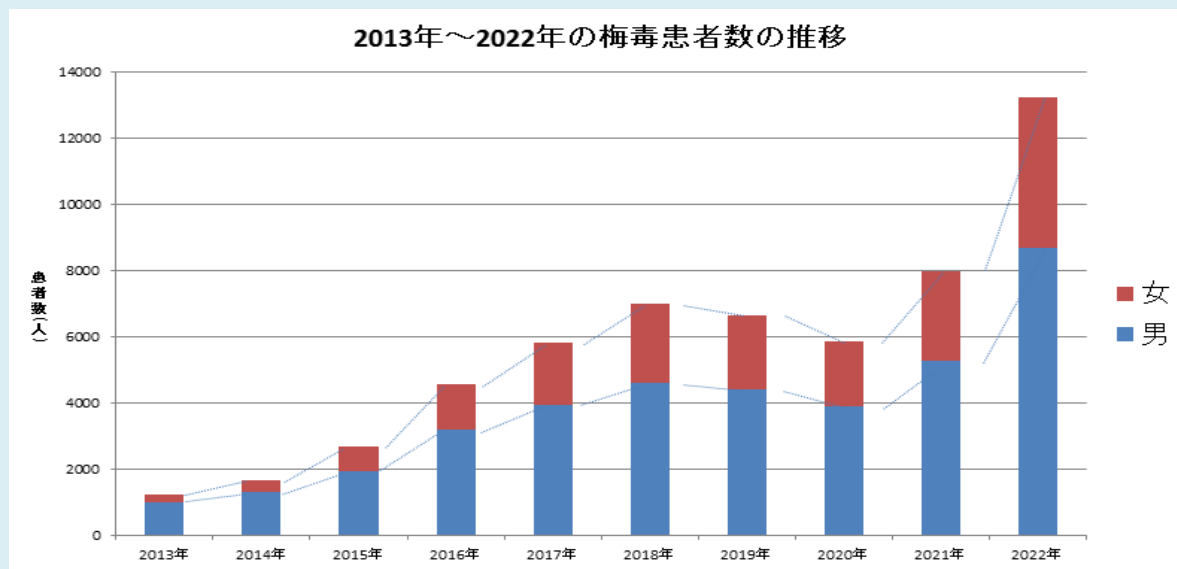


梅毒 増加中！！

検査で安心 未来への一歩



早期治療で治せます まずは検査を受けましょう

完全予約制

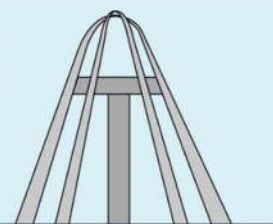
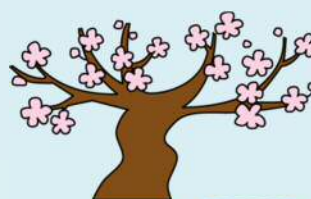
無料・匿名で検査してます

検査場所： 一宮市保健所

検査日： 第1月曜日（夜間）

第2水曜日（日中）

第4水曜日（日中）



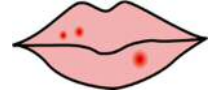
梅毒

梅毒トリポネーマという細菌による感染症で、細菌が皮膚の粘膜や傷などから体内に侵入し感染します。
性的行為の頻度が高いほど、感染リスクも高いので要注意！！

早期 顕症梅毒 (Ⅰ期)

感染後数週間 (3週間～)

感染が起きた部位の付近に (性器、肛門、口) 無痛のできもの (しこり) ができる。



※できものは約一ヶ月程度で自然に消え、気が付かないことがあります。

早期 顕症梅毒 (Ⅱ期)

I期の症状出現から4～10週間 (3ヶ月～)

・手のひら、足の裏など全身にバラ疹などできものが現れます。

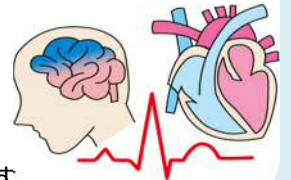
※ I期と同様、これらは自然に軽快する。



晩期 顕症梅毒

感染後数年～数十年が経過

・ゴム腫と呼ばれるゴムのような腫瘤が、皮膚や筋肉、骨などにできます。
神経や心臓、脳などの複数の臓器に病変は生じ、時には死に至ることもあります。



※抗菌薬の普及により、現在では晩期顕性梅毒は稀であるといわれています。

先天梅毒

これから妊娠・出産をされる方は要注意

- ・妊婦が梅毒にかかると、胎盤を通じて赤ちゃんに感染することもあります。すると赤ちゃんは先天性梅毒にかかり、死産や早産の原因にもなります。
- ・胎児が感染すると、出生時は無症状のことが多いです。生後数ヶ月以内に水疱性発疹などの皮膚症状、神経や骨に異常をきたすこともあります。



予防方法



- ・コンドームの使用 (完全には予防できません)
- ・不特定多数との性交渉を避ける
- ・気になる症状がある場合は早めに検査・受診をしましょう

